

『阿波女あきんど大賞』募集要項

《開催趣旨》

阿波女あきんど塾とは、徳島の経済活性化のため、知恵と行動でその方策を探り、かつ取り組みを推進するために、平成7年に徳島市が呼びかけて結成された女性経営者の集まりです。

徳島市と同塾では、活力あるまちづくりを目指してさまざまな活動を行っています。

結成して29年を迎える今年は、いきいきと経済活動に取り組み、活躍している女性経営者及び組織に所属する女性またはグループを表彰いたします。

これは、挑戦し続ける女性やグループを応援し、今後の更なる活躍やきっかけづくりを促進して徳島経済の発展を目指すものです。

「阿波女」らしい個性的で積極的な経営方法、優れた成果をあげた方法、仕事に対する熱意やこだわりを、表彰式で発表してもらいます。

1 募集期間 令和5年6月15日（木）～7月31日（月）

2 募集方法 自薦又は他薦

3 募集対象

① 経営者部門

事業所の所在地が徳島県内であること。

1年以上、経営の実績があり、常に経営努力を積み重ね、業界と地域経済の発展に貢献している女性経営者（役職は問わない。個人事業主も含む。）

② 個人・グループ部門

徳島県内在住及び在勤であること。

県内企業の事業所に3年以上継続して勤務し、他の模範となる従業員の女性個人またはグループ（グループの場合、組織的に設置されたもので、女性がリーダーを努めていること。個人は管理職に限定しない。）

4 募集要件

【経営者部門】 つぎに掲げる要件の1以上を満たすもの。

① 役員・管理職等への女性の登用や育成、活躍推進にかかる個別の取り組み

② 女性ならではの視点で、プロジェクトの推進、商品、サービスの企画、開発、販路拡大をした実績

③ 常に経営努力を重ね業界と地域経済の発展に貢献しており、他の模範となる取り組み

【個人・グループ部門】 つぎに掲げる要件の1以上を満たすもの

① 女性ならではの視点で、プロジェクトの推進、商品、サービスの企画、開発、販路拡大に貢献した実績

② 女性が働きやすい職場環境の整備を行い、継続した意識改革をしている取り組み

5 応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、下記の応募先まで郵送、持参又はメールで応募。

6 審査方法

《一次審査（書類審査）》

8月下旬 応募者の中から、各部門3組程度を選考。

《最終審査（プレゼンテーション審査）》

9月 一次審査通過者が自由な方式で5～6分程度、プレゼンテーションを予定

会場 未定

7 選考方法

《一次審査（書類審査）》

阿波女あきんど塾キャストが審査

《最終審査（プレゼンテーション審査）》

阿波女あきんど塾キャストが審査

8 表彰件数

《経営者部門、個人・グループ部門》 各1件

9 表彰

《開催日》 令和5年11月予定 賞状、賞金（5万円）、副賞を贈呈

各部門大賞受賞者が、自由な方法で5分程度プレゼンテーション

10 結果発表

徳島市ホームページ、広報とくしま、市の公式SNSに掲載し、広く市民にPRします。

阿波女あきんど塾とは

徳島の経済活性化のため、知恵と行動でその方策を探り、かつ取組みを推進する為に、平成7年度に徳島市が呼びかけて結成された女性経営者の集まりです。今年で結成29年を迎えました。

《阿波女あきんど塾キャスト》 11人（五十音順）

青江 文	(有)アン・モデルエージェント 代表取締役	植田 貴世子	(株)クラッシー 代表取締役
大岩 明代	(株)ひまわり 常務取締役	北野 多津子	(株)北野商事 代表取締役社長
坂田 千代子	(株)あわわ 会長	高岡 慶子	(有)ケイ・トップス 代表取締役
高木 博代	モンドジャコモ(有) 代表取締役	高畑 富士子	(株)ときわ 代表取締役社長
立川 真季	(株)ココア堂 代表取締役	立木 さとみ	立木写真館 1883 (個人事務所/代表)
板東 美千代	オートクチュール板東 代表		

《応募先・問い合わせ先》

〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地（市役所3階）

徳島市 経済部 経済政策課 阿波女あきんど大賞担当

TEL : 088-621-5225 FAX : 088-621-5196

メール : keizai_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp

徳島市 HP : <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>